

各地区自治会連合会等との意見交換会の実施について

1 会議の主旨

平成 30 年 7 月豪雨災害における呉市の対応等について，現在策定中の「呉市復興計画」などに反映するため，各地区自治会連合会及び地区関係団体との意見交換を実施しています。

2 開催日及び開催場所

日時	No.	地区名	開催場所	
11月	22日(木)	1 阿賀	市民センター	
		2 第1(宮原)	市民センター	
		3 吉浦	市民センター	
	23日(祝)	4	広西北部	市民センター
			広東部	
			広南部	
		5	仁方	市民センター
		6	第8	二川 まちづくりセンター
	三条			
川原石				
26日(月)	7	下蒲刈	下蒲刈農村環境 改善センター	
		蒲刈		
		豊浜		
		豊		
	8	安浦	三津口分館	
9	川尻	市民センター		

日時	No.	地区名	開催場所
11月	27日(火)	10 天応	市民センター
		11 警固屋	まちづくりセンター
	30日(金)	第5	協働センター
		第6	
中央			
12月	1日(土)	13 倉橋	市民センター
		14 音戸	市民センター
	15	第2	協働センター
		第3	
	3日(月)	第4	
		16 郷原	市民センター
17 昭和	市民センター		
計		28地区	17箇所

(参考) 意見交換会での主な意見 (11月22日及び23日開催分)

○断水時の給水体制のあり方

- ・給水箇所が少ないことや給水タンクが小さいため、待ち時間が多くなった
- ・高齢者等に配慮した給水の仕方、給水拠点から自宅までの配り方を検討してもらいたい

○井戸水の活用についての検討

- ・井戸水が重要だと改めて感じた
- ・井戸を把握し、地域で共有できる仕組みを検討してもらいたい

○避難所の運営のあり方

- ・避難所を近くに柔軟に数多く指定してもらいたい
- ・地元の住民で運営することなども含め、抜本的に検討してほしい
- ・避難所の見直しや、他の施設(大学、高校、マンションの一室等)の活用を検討してもらいたい
- ・避難所等での炊き出しなどに関する手順を整備してもらいたい
- ・高齢者向けにトイレの洋式化を進めてもらいたい

○情報伝達のあり方

- ・防災行政無線は大雨の時に聞こえないので、防災情報メール、テレホンサービス、テレビのデータ放送等、分かり易い防災情報の伝達について総合的に見直してほしい
- ・防災行政無線の運用方法の見直しや自治会を通じた情報提供方法を検討してもらいたい
- ・「避難準備・高齢者等避難開始」を発令してから「避難勧告」、「避難指示」という形になるわけだが、その流れの中で、「避難準備・高齢者等避難開始」の段階で高齢者の避難を促すのがなかなか難しい

○市の対応

- ・市の問合せ窓口でどこに相談したらよいかわからなかった
- ・市の窓口での対応を改善してもらいたい

○地域の活性化

- ・今年の祭は、例年より1～2割くらい人手が少ないように感じた
- ・呉の繁華街でも閑古鳥が鳴いている状況である
- ・観光客誘致などにより、地域の活性化に努めてほしい